



# かわの忠正ニュース

ただまさ

発行所：公明党川崎市議団 発行人：かわの忠正 住所：幸区小向西町3-51 TEL 044-511-0687 FAX 044-556-0176

## H21年第2回 定例会一般質問

かわの忠正議員は、平成21年6月25日、本会議で一般質問に立ち、①商店街街路灯の維持②道路占用許可基準の改善③川崎駅東西の歩行者・自転車安全対策④総合的な自殺防止対策について、取り上げました。

### 商店街街路灯に支援拡充を!

#### 相談窓口が強化へ

かわの忠正議員は、商店街が街路灯の維持に困窮している実態を指摘し、商店街に対して、相談窓口をはじめとする支援の拡充を図るよう質問しました。

砂田副市長は「相談窓口を強化し、庁内連絡会議等で活性化に努める。」と答弁しました。さらに阿部市長へ「地域活性化・臨時交付金を、商店街の活性化に活用すべき」と求めました。市長は「この交付金をはじめ、中小商業活力向上事業などを活用する」と答弁しました。

### 商店街街路灯に広告掲示許可を!

#### 連絡協議会を今年度内設置へ

かわの忠正議員は、「商店街の街路灯に広告看板を掲示し、その広告料を維持費に充てたい」との要望が商店街からあり、道路占用許可基準などを見直すべきと主張しました。

建設局長は、「連絡協議会を今年度内設置を検討している。屋外広告については個々の物件ごとに検討していく」と答弁しました。

### 総合的な自殺防止対策の強化!

#### 今年度中に対策案策定へ

かわの忠正議員は、うつ病対策の充実と自殺防止対策の総合相談窓口の強化、自殺死亡率減少への目標値設定を質問しました。

健康福祉局長は「市内の実態分析結果を基に、今年度中に対策案を策定する。うつ病対策は今秋モデル地区を設定し、自殺死亡率は20%減少を目標値とする」と答弁しました。

### 自転車専用道 社会実証実験(試行・評価)を!

#### 川崎駅北側JRガード下



かわの忠正議員

かわの忠正議員は、自転車と歩行者の通行トラブルから傷害致傷事件が発生した幸町交差点から京急川崎駅を結ぶJRガード下の歩行者・自転車の安全対策として、1車線自転車専用道を仮設置して、社会実証実験するよう主張しました。

建設局長は「川崎駅東口周辺地区の総合自転車対策の成果を検証しながら、ご指摘の提案も含め検討する。」と答弁。また、検討体制についても、専門家や地域の方も入れて協議するよう主張。同局長は「必要に応じて検討体制も含め、総合的に検討する」と答弁しました。

## 「車線削減は厳しい」

### 危険歩道問題で市が答弁

「自転車と歩行者の通行トラブルから昨年11月、傷害致死事件が発生した川崎市幸区のJR川崎駅北側にある『危険歩道』の写真の問題で、同市の斎藤力良建設局長は25日の市議会で、現場歩道脇の片側2車線の車道を1車線に削減する対策について「車線削減は厳しい」との認識を示した。公明の河野忠正市議の質問に答えた。

河野市議は「一般質問の中

「自転車専用道に通行するため、どちらかの車道を自転車専用道にしては」と提案。答弁に立った斎藤局長は、車道の混雑を説明して「総合的に検討したい」と含みを持たせた。

「自転車が安全に通行するため、どちらかの車道を自転車専用道にしては」と提案。答弁に立った斎藤局長は、車道の混雑を説明して「総合的に検討したい」と含みを持たせた。



# かわの忠正議員が議会で取り上げ実現!

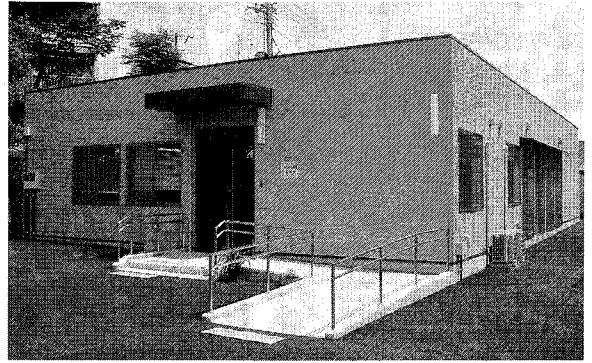
## 待望の「ゆうゆう広場みゆき」が開設! ～不登校児童生徒の活動拠点施設に活用～

H20年第4回定例会決算審査特別委員会で、「空き地となっていた戸手ポンプ場の旧職員寮跡地を、市民へ活用するよう」取り上げました。この5月に実現。諸準備が完了し開設しました。

不登校児童生徒は増加傾向にあり、今まで塚越のゆうゆう広場は定員15名のところ、約80名の登録があり、30名前後が通っていました。

今般の開設により、定員の増加と活動の充実が図られることになりました。

7月には、かわの忠正議員は同施設を訪れ、一層の充実を約束しました。



開設されたゆうゆう広場みゆき

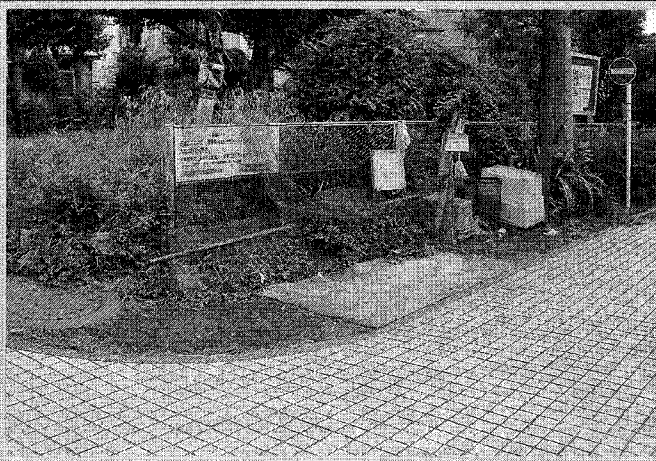


リニューアルされた戸手東公園

## 戸手東公園がリニューアル!

H20年決算審査特別委員会で、老朽化した戸手東公園整備の補修整備を取り上げました。土が入れ替えられ、地面から出ていた石も取り除かれ、公園遊具も更新されました。近隣やマンションの新住民の方々からの利用者も増え、「安心して利用できる公園になりました」と喜ばれています。

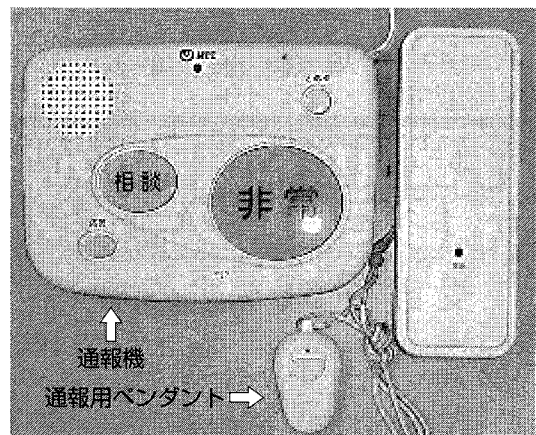
## かわの忠正議員の 身近な実績フォト



### 古市場東公園ゴミ置き場の地面補修

「雨天時に水たまりが出来て困る」との要望があり、関係局に要請して補修されました。

## 緊急通報システムの 対象年齢を拡大



一人暮らしの高齢者が24時間・365日・SOSを発信できる緊急通報システムが、75歳以上は希望者全員が利用できるようになりました。

市民相談室随時開設中♪

市政報告会もご希望に応じ随時開催!

まずは、お電話下さい。公明党川崎市議団 **かわの忠正事務所**

☎044-511-0687

kawano-tadamasa@k7.dion.ne.jp

川崎市幸区小向西町3-51